
IIDE-JETRO
研究双書
No.550

人間の安全保障の射程

アフリカにおける課題

望月克哉編

アジア経済研究所

研究双書 No. 550

望月克哉編『人間の安全保障の射程—アフリカにおける課題—』

Ningen no Anzen Hosho no Shatei: Afurika ni okeru Kadai

(The Scope of Human Security: Agendas in Africa)

Edited by

Katsuya MOCHIZUKI

Contents

- Introduction The Scope of Human Security in African Affairs (Katsuya MOCHIZUKI)
- Chapter 1 Peace-building in Africa from the Perspective of Human Security, with Special Reference to the “Civil War” in the Democratic Republic of Congo (Hideaki SHINODA)
- Chapter 2 New Preventive Diplomacy and Human Security: An Inquiry into Malawi’s Democratization (Terumi HIRAI)
- Chapter 3 Human Security and International Intervention: The Experience of Stateless Somalia (Misako TAKIZAWA)
- Chapter 4 Conflict, Displacement, and Human Security in the Great Lakes Region of Africa (Shin’ichi TAKEUCHI)
- Chapter 5 On Security for “People on the Move”: A Case Study of the Voluntary Resettlement Program of Ethiopia (Minako ISHIHARA)
- Chapter 6 Community Conflicts and Human Security: Insights from Nigerian Experiences (Katsuya MOCHIZUKI)

[Kenkyū Sōsho (IDE Research Series) No. 550]

Published by the Institute of Developing Economies, JETRO, 2006

3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba 261-8545, Japan

目 次

まえがき

序 章 アフリカにおける人間の安全保障の射程……………望月克哉…	3
はじめに……………	3
第1節 人間の安全保障の概念化をめぐる問題……………	5
第2節 紛争問題における人間の安全保障概念の展開……………	8
第3節 アフリカをめぐる問題への視角……………	9
第4節 本書の計画……………	12
第5節 各章の概要……………	14
第1章 人間の安全保障の観点からみたアフリカの平和構築 ——コンゴ民主共和国の「内戦」に焦点をあてて—— ……………篠田英朗…	23
はじめに……………	23
第1章 平和構築と人間の安全保障……………	25
第2章 ルワンダ内戦と平和構築なき人間の安全保障……………	27
第3章 コンゴ民主共和国における「内戦」の推移と背景……………	32
第4章 コンゴ民主共和国に対する国際社会の対応……………	40
第5章 コンゴ民主共和国における主要な平和構築策……………	47
第6章 「漸進的アプローチ」と人間の安全保障 ……	51
おわりに……………	55

第2章 新たな予防外交と人間の安全保障	
——マラウィの民主化の事例から——	平井照水…63
はじめに	63
第1節 予防外交と人間の安全保障	64
第2節 マラウィの民主化経験とその手詰まり	74
結びにかえて——新たな予防外交を求めて	93
第3章 人間の安全保障と国際介入	
——破綻国家ソマリアの事例から——	滝澤美佐子…107
はじめに	107
第1節 人間の安全保障論と国際介入の関係	110
第2節 ソマリアと国際介入	117
第3節 ソマリア和平への国際介入の問題点	133
結 び	139
第4章 紛争が強いる人口移動と人間の安全保障	
——アフリカ大湖地域の事例から——	武内進…151
はじめに	151
第1節 紛争が強いる人口移動と人間の安全保障論	153
第2節 大湖地域の紛争と人口移動	156
第3節 国際社会の対応	163
結びにかえて	179
第5章 「移動する人々」の安全保障	
——エチオピアの自発的再定住プログラムの事例——	
	石原美奈子…193
はじめに	193

第1節	食糧安全保障政策としての再定住：問題の所在	196
第2節	エチオピアにおける食糧安全保障政策の変遷	205
第3節	EPRDF 政権下での再定住プログラムの立案と実施	211
第4節	自発的再定住プログラムの事例：オロミア州ジンマ地方 リンム・サカ地区 MG サイト	216
結 び		232
〈附録〉	インタビュー録	244
第6章	地域社会レベルの紛争と人間の安全保障	
	——ナイジェリアの事例から——	望月克哉 251
	はじめに	251
第1節	地域社会レベルの紛争の性格とその影響	254
第2節	地域社会レベルの紛争の管理と人間の安全保障	266
結 び		274
索 引		283

人間の安全保障の射程

もちづき かつや
望月 克哉 (アジア経済研究所新領域研究センター参事)
しのだ ひであき
篠田 英朗 (広島大学平和科学研究センター助教授)
ひらい てるみ
平井 照水 (総合研究開発機構国際研究交流部主任研究員)
たきざわ みさこ
滝澤美佐子 (桜美林大学国際学部助教授)
たけうち しんいち
武内 進一 (アジア経済研究所地域研究センターアフリカ研究グループ長)
いしはら みなこ
石原美奈子 (南山大学人文学部専任講師)

—執筆順—

人間の安全保障の射程
—アフリカにおける課題—

研究双書No.550

2006年2月10日発行©

定価 [本体3300円 + 税]

編者 望月 克哉

発行所 アジア経済研究所
独立行政法人日本貿易振興機構

千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2 〒261-8545

研究支援部 電話 043-299-9735
FAX 043-299-9736
E-mail syuppan@ide.go.jp
<http://www.ide.go.jp>

印刷所 日本ハイコム株式会社

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

無断転載を禁ず
ISBN4-258-04550-0

「研究双書」シリーズ

(提示した価格は税込み価格です)

537	インドネシアの経済再編 構造・制度・アクター 佐藤百合編	2004年 444p. 4935円	通貨危機と権威主義体制の崩壊を受けて混迷するインドネシア。経済の市場化、民主化に向けた「制度改革の実験」はどこまで成功したのか。再編期を読み解くインドネシア経済論。
538	ファミリービジネスの経営と革新 アジアとラテンアメリカ 星野妙子編	2004年 423p. 4725円	度重なる経済危機と激しさを増す国際競争のもと、生き残りを模索するアジアとラテンアメリカの巨大ファミリービジネスの最新の姿を明らかにする。
539	カンボジア新時代 天川直子編	2004年 445p. 5040円	1993年の新生カンボジアの誕生から既に10年。国際関係と国内政治経済体制の劇的な変化の下で、カンボジア人々の暮らしはいかに変わりつつあるのか。詳細な現地報告。
540	国際経済参入期のベトナム 石田暁恵・五島文雄編	2004年 472p. 5250円	WTO加盟をめざして国際経済への参入を深化させつつあるベトナム。市場経済化、行政改革、国際開発協力の現段階と立ち向かうべき課題を論じた地域研究報告。
541	アジアにおける環境政策と社会変動 産業化・民主化・グローバル化 寺尾忠能・大塚健司編	2005年 388p. 4410円	アジアの環境政策と社会変動について、直接規制と経済的手段、情報公開と参加、環境紛争、技術開発、国際協力、国際協調等具体的な政策過程の事例研究を踏まえて検討する。
542	エジプトの開発戦略とFTA政策 山田俊一編	2005年 302p. 3360円	60年代にアラブ社会主義の盟主であったエジプトが、今、EUやアメリカとのFTAに邁進。その背景を開発・貿易政策、内政、アラブ地域協力、EU・地中海連合協定から分析。
543	アフリカ経済実証分析 平野克己編	2005年 360p. 4200円	日本におけるアフリカ経済研究のフロンティア。経済学者とアフリカ学者の共同プロジェクトの成果で、地域研究の手法を踏まえつつ計量実証分析に挑んだ。
544	ポスト・エドサ期のフィリピン 川中 豪編	2005年 246p. 2940円	アジアにおける民主化のさきがけであったフィリピン。その民主化後の約20年はどう評価されるだろうか。民主主義の定着と自由主義的経済改革の相互関係を軸に読み解く。
545	ラオス 一党支配体制下の市場経済化 天川直子・山田紀彦編	2005年 264p. 3150円	「一党支配体制下の市場経済化」に挑戦するラオス。「2020年までの最貧国からの脱出」という目標は達成しうるのか。ラオスの課題とは何か。
546	ミャンマー移行経済の変容 市場と統制のはざままで 藤田幸一編	2005年 341p. 4095円	市場経済への移行から17年、統制が色濃く残るなかでミャンマー経済はどう変わったのか。経済構造の実態と変容をマクロ・ミクロの両側面からえぐり出す、本格的実証研究。
547	現代中国の政治変容 構造的変化とアクターの多様化 佐々木智弘編	2005年 270p. 3150円	社会の多元化、体制の安定化という構造的変化が起きている中国。その政治過程におけるアクターの多様化を、政治、経済、外交の事例研究を通じ明らかにした。
548	新興工業国の社会福祉 最低生活保障と家族福祉 宇佐見耕一編	2005年 421p. 4830円	新興工業諸国等における社会福祉制度はどのような特色を有し、いかなる背景で形成されていったのか。特に対象を最低生活保障と家族の社会福祉に絞り分析を加える。
549	中国・ASEAN 経済関係の新展開 相互投資と FTA の時代へ 大西康雄編	2006年 360p. 4200円	FTA の空白区とされてきた東アジアだが、中国と ASEAN 間の貿易・投資関係の深化を軸に FTA 締結に向かっている。その現状を域内各国の視点から紹介、分析する。